

令和6年度 学校・家庭教育アンケートまとめ

保護者の皆様には日頃より学校教育に多大なご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。第1・2回アンケートを多くのご家庭に提出していただきました。結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

評価	A:「4:とてもあてはまる」が最も多い+「4+3=90%以上」が「3:だいたいあてはまる」が最も多い+「4:とてもあてはまる」が40%以上
	B:A、C、D以外 D:「4+3」が60%未満

1 アンケート結果

上段：第1回

下段：第2回

教育目標	児童像	項目	教職員評価 (自己評価)		評価	保護者評価 (外部アンケート)		評価	児童評価 (外部アンケート)		評価
			No.	観 点		No.	観 点		No.	観 点	
「あ・は・も」が身に付いた子		挨拶	1	(学級の)児童は、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	A	1	お子さんは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	B	1	わたしは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。	A
		発表	2	(学級の)児童は、自分の考えを分かりやすく発表している。	A	2	お子さんは、自分の考えを分かりやすく話している。	B	2	わたしは、自分の考えを分かりやすく話している。	A
		目標	3	(学級の)児童は、目標をもち、最後まであきらめずに努力している。	A	3	お子さんは、自分の目標をもち、最後まであきらめずにがんばっている。	B	3	わたしは、学習・生活・運動で自分の目標をもち、最後まであきらめずにがんばっている。	B
思いやりのある子(徳)		学校生活	4	(学級の)児童は、明るく楽しい学校生活を送っている。	A	4	お子さんは、明るく楽しい学校生活を送っている。	A	4	わたしは、明るく楽しい学校生活を送っている。	A
		社会性	5	(学級の)児童は、互いに認め合い、協力し合って活動している。	A	5	お子さんは、みんなと協力し合って活動している。	A	5	わたしは、みんなと協力し合って活動している。	A
		人権尊重	6	(学級の)児童は、互いに悪口を言ったり、意地悪や乱暴をしたりしない。	A	6	お子さんは、友達に悪口を言ったり、意地悪や乱暴をしたりしない。	A	6	わたしは、友達に悪口を言ったり、意地悪や乱暴をしたりしない。	B
		規範意識	7	(学級の)児童は、学校のきまりやルールを守って生活している。	A	7	お子さんは、学校のきまりやルールを守って生活している。	A	7	わたしは、学校のきまりやルールを守って生活している。	A
		教育相談	8	教職員(自分)は、児童の悩みや困りごとに適切に対応している。	A	8	学校は、子どもの悩みや困りごとなどを聞いて、適切に対応している。	B	8	先生は、わたしの悩みや困ったことなどを聞いて、解決しようとしてくれる。	A
		道徳性	9	教職員(自分)は、喜多方市人づくりの指針「なかよくたくましく生きる」を意識して指導している。	A	9	喜多方市人づくりの指針「なかよくたくましく生きる」を知っている。	B	9	わたしは、「なかよくたくましく生きる」を意識して生活している。	A
		自己肯定感	10	教職員(自分)は、子どものよさや努力などを認めている。	A	10	学校は、お子さんのよさや努力などを認めている。	A	10	先生は、わたしのよいところや努力したことなどを認めてくれる。	A
		自己肯定感	11	(学級の)児童は、友達のよさを見つけ、大切にしている。	A	11	お子さんは、友達を大切にしている。	A	11	わたしは、友達のよさを見つけ、大切にしている。	A
		自己有用感	12	(学級の)児童は、自分が学校(学級)や友達の役に立っていると感じている。	A	12	お子さんは、自分が学校(学級)や友達の役に立っていると感じている。	B	12	わたしは、学校(学級)や友達の役に立っている。	A
		学習意欲	13	(学級の)児童は、意欲をもって学習に取り組んでいる。	A	13	お子さんは、意欲をもって学習に取り組んでいる。	B	13	わたしは、やる気をもって学習に取り組んでいる。	A
「心ゆたかでやりぬく子」		授業づくり	14	(学級の)児童は、授業が分かりやすい(楽しい)と感じている。	A	14	お子さんは、授業が分かりやすい(楽しい)と感じている。	A	14	わたしは、授業が分かりやすい(楽しい)と感じている。	A
		基礎・基本	15	(学級の)児童は、基礎・基本(読み・書き・計算等)が身に付いている。	A	15	お子さんは、基礎・基本(読み・書き・計算等)が身に付いている。	B	15	わたしは、学習内容が分かり、読んだり、書いたり、計算したりする力が身に付いている。	A

ともに学ぶ子(知)	活用力	16	(学級の)児童は、活用力(思考力・判断力・表現力等)が育っている。	A A	16	お子さんは、授業の中で考えたり判断したり表現したりすることができている。	B C	16	わたしは、授業の中で考えたり判断したり表現したりすることができている。	A A
	学び合い	17	(学級の)児童は、授業の中で学び合いができています。	A A	17	お子さんは、授業の中で学び合い(協力して問題を解くこと)ができています。	B A	17	わたしは、授業の中で学び合い(協力して問題を解くこと)ができています。	A A
	個に応じた指導	18	教職員(自分)は、個に応じた指導を行っている。	A A	18	先生は、お子さんに分かりやすく教えている。	A A	18	先生は、一人一人に分かりやすく教えている。	A A
	学習訓練	19	(学級の)児童は、話し方や聴き方などの基本的な学び方が身に付いている。	A A	19	お子さんは、話し方や聴き方などの基本的な学び方が身に付いている。	B A	19	わたしは、話し方や聴き方などの基本的な学び方が身に付いている。	A A
	家庭学習	20	(学級の)児童は、時間を守って家庭学習(宿題)に取り組んでいる。	B A	20	お子さんは、決められた時間を守って家庭学習(宿題)に取り組んでいる。	C C	20	わたしは、決められた時間を守って家庭学習(宿題)に取り組んでいる。	B A
	読書活動	21	(学級の)児童は、学校や家で進んで読書に親しんでいる。	A C	21	お子さんは、学校や家で進んで読書に親しんでいる。	D D	21	わたしは、学校や家で進んで本を読んでいる。	C C
たくましい子(体)	運動習慣	22	(学級の)児童は、進んで運動に取り組んでいる。	A A	22	お子さんは、進んで運動に取り組んでいる。	C C	22	わたしは、進んで運動に取り組んでいる。	B A
	体力向上	23	(学級の)児童は、体力が向上している。	A A	23	お子さんは、体力が向上している。	A B	23	わたしは、体力が向上している。	A B
	健康生活	24	(学級の)児童は、健康や安全を意識して生活している。	A A	24	お子さんは、健康や安全を意識して生活している。	B B	24	わたしは、健康や安全を意識して生活している。	A A
	生活習慣	25	(学級の)児童は、家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」等の望ましい生活習慣が身に付いている。	A A	25	家庭では、お子さんに「早寝・早起き・朝ご飯」等の望ましい生活習慣を身に付けさせている。	B B	25	わたしは、「早寝・早起き・朝ご飯」を守って生活している。	B C
	メディアコントロール	26	学校は、メディアとの適切な関わり方について、児童や保護者の意識向上を図っている。	A A	26	家庭では、「わが家の約束」(テレビやゲーム、インターネット等の使用上の約束)を決めて取り組んでいる。	B B	26	わたしは、家族と「わが家の約束」(テレビやゲーム、インターネット等の使用上の約束)を決めて取り組んでいる。	B B
	メディアコントロール	27	(学級の)児童は、テレビやゲーム等をする時間を守っている。	C C	27	お子さんは、テレビやゲーム等をする時間を守っている。	D D	27	わたしは、テレビやゲーム等をする時間を守っている。	C C
	食生活	28	(学級の)児童は、好き嫌いなく給食を食べている。	B A	28	お子さんは、好き嫌いなく食事をしている。	C C	28	わたしは、好き嫌いなく給食を食べている。	B B
学びを支える環境づくり	安全管理	29	学校は、施設・設備の整理整頓・修繕を行い、児童の安全管理に留意している。	A A	29	学校は、施設・設備の整理整頓・修繕を行い、児童の安全管理に留意している。	A A			
	情報発信	30	学校は、学校便りや学年便り、HP等を通して、教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。	A A	30	学校は、学校便りや学年便り、HP等を通して、教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。	A A			
	家庭との連携	31	教職員(自分)は、保護者からの要望や相談に対して、誠意をもって対応している。	A A	31	学校は、保護者の要望や相談に対して、誠意をもって対応している。	A A			
	団体との連携	32	学校は、PTAや各種団体と連携し、保護者や地域の願いに応えようとしている。	A A	32	学校は、PTAや各種団体と連携し、保護者や地域の願いに応えようとしている。	A A			

一日の学習時間・メディアの時間

学習時間	児童	保護者	メディア	児童	保護者
1回目	1時間02分	45分	1回目	1時間42分	2時間01分
2回目	1時間01分	50分	2回目	1時間47分	1時間51分

2 考 察

- 保護者評価でA評価が増えたことが今年度の成果と考えます。しかしながら、保護者と児童のC評価が増えてしまったことは課題です。今後は、この結果を踏まえ全職員で教育活動の改善に取り組んでいきます。「あ・は・も」が身についた子を目指し「あいさつ」については、民生児童委員協議会様や保護者の皆様のあいさつ運動の効果もあり、気持ちの良いあいさつができる児童が増えてきました。また、「目標」に関しては、運動会や水泳記録会等体育的行事や熊っ子まつりの発表、また、毎朝のマラソンに目標を持たせて取り組ませてきた成果と考えます。課題は「発表」で保護者評価、児童評価とも下降してしまいました。本校では、「発表集会」等、発表の機会は多く確保しておりますが、今後はさらに、「わかりやすい発表」をめざし、国語科の「話すこと・聞くこと」の指導を全校で工夫していきたいと考えます。

<成 果>

- 「思いやりのある子」で、ほとんどの項目で、AまたはBの評価となりました。特にNo9「教育相談」に関しては、保護者評価でB→Aとなりました。今年度、職員が児童や保護者の悩みや問い合わせに迅速に対応してきたこと、保護者の皆様が学校を信じて、早めに情報を提供していただいたことがこの評価に繋がったと考えます。また、No10,11の「自己肯定感」では、1・2回目ともすべてA評価でした。これは、朝の会での「なかたく」で友達の良さを発表し合う活動を継続してきたことや各担任が子どものよさを認め、褒めてきたことの成果と考えます。今後も、子ども達が自他を尊重する生き方ができるように継続して取り組んでいきたいと思えます。
- 「ともに学ぶ子」のNo17「学び合い」で特に保護者評価がB→Aと向上しました。また、関連する項目として、No18「学習訓練」（話し方、聞き方の指導）は保護者評価で向上しました。本校は今年度「児童同士の学び合い」を研究のテーマとして指導法の研究に取り組んできました。子ども達の中にも、授業の中で互いに学び合う姿勢が育ってきています。今後も「児童同士学び合い」が更に深まるように指導法の研究に全校で取り組んでいきたいと考えております。
- 「たくましい子」のNo.24「健康生活」で自己評価、児童評価は1・2回目ともA評価、保護者評価でも1・2回目ともB評価となりました。「朝食について見直そう週間」カードや眼科検診・歯科検診等の健康診断後の治療のご協力ありがとうございます。学校の方でも養護教諭を中心に児童の健康に関する指導や食育に関する指導を継続的に行ってきました。学校の取り組みや保護者の皆様のご協力が今回の結果に繋がったと考えております。今後の児童の健康で充実した学校生活のために、ご理解とご協力をお願いいたします。

<課 題>

- 「メディアコントロール」項目のNo.26では、評価が例年と比べ改善してきておりますが、No.27では、自己評価がC→C、保護者評価がD→D、児童評価がC→Cと課題を残す結果となりました。今年度も学校ではメディアセレクトカードの定期的な実施や外部講師による特別授業を行ってきました。毎回のメディアセレクト週間では、毎回のチェックやコメントありがとうございます。子ども達の励みになっており、子ども達がメディアと上手につき合っている様子がカードから伺えます。しかし、評価は依然として低い傾向にあり、原因としてはメディアセレクト週間での取組がその後の生活で長続きしていないことが考えられます。学校でも児童のメディアとの指導を継続しておりますが、メディアが今の生活に深く関わってきている中で、「テレビは何時間まで」、「ゲームは1日何時間以内」などの制限の仕方は、メディアセレクトの改善に繋がりがづらくなっていると考えます。「就寝は〇時まで」や「宿題は〇時まで、夕食は〇時、お風呂は〇時まで・・・」など、家での生活リズム全般でお子様と話し合う方が効果的と考えます。家庭での積極的な取組をお願いいたします。
- No.21「読書活動」で、自己評価はA→Cでしたが、保護者評価がD→D、児童評価もC→Cという結果となりました。学校では、司書教諭と連携しながら、キャンペーンや日常の読み聞かせ等で、子ども達の読書への意欲を喚起しています。しかしながら、読書は学校での活動が中心で、家庭での読書量の増加には繋がっていないのが現状です。今後学校では、家読（家庭での読書）への取り組みを工夫していきたい

と考えておりますので、短時間でも良いのでお子様の家庭での読書時間の確保の協力をお願いいたします。

- No20の「家庭学習」に関しては、学校では、「学年×10+10分」の家庭学習習慣が身につくように各学年で指導しております。各学年の宿題の提出率も良く、保護者の皆様には、家庭学習カード等にチェックいただくなどご協力に感謝しております。家庭学習はお子様の学習内容を定着させるためには欠かせないものです。「学年×10+10分」という目標は時間確保が難しいとは存じますが、学校としても家庭学習の大切さや学習時間の確保を継続して指導していきますので、ご家庭でも家庭学習の時間をとくための子ども達へのアドバイスや励ましをお願いいたします。
- No28「食生活」で、保護者評価がC→Cとなりました。学校では、共同調理場より栄養教諭を招いての食育の授業を行ったり、月1回の「食育だより」を配付したりすることで、子ども達の好き嫌いを含めた食育の指導を行っています。給食の時間でも養護教諭や各担任が指導を行っており、食べる量に差はありますが、ほとんどの子どもが好き嫌いをなく給食を食べています。その成果は、今回の自己評価と児童評価の結果に現れています。しかし、好き嫌いには個人差が大きくあり、その克服には家庭の協力が不可欠です。「食育だより」等の情報を参考に、子ども達の食生活の改善にご協力いただければと考えます。

3 家庭学習の時間・メディアの時間について

※ 家庭学習の時間とメディアの時間は1回目と2回目を比較し、改善したところ、下降したところそれぞれですが、家庭学習の時間は1回目より2回目の方が5分向上しており、メディアの時間は児童評価が下降しましたが、2回目は児童・保護者とも2時間を下回りました。これは、本校が今まで取り組んできた家庭学習の取り組みとメディア・セレクトへの取り組みが一定の成果を出した結果と考えます。しかしながら、学年ごとに見ると、基準の（学年×10+10）に満たない学年やメディアの時間が2時間を超えている学年もあります。今後、学校としてはそのことを踏まえ、メディアセレクトについて指導の工夫を今後とも継続していきたいと考えております。引き続き、ご家庭でのご協力をお願いいたします

4 保護者の方のご意見・ご要望

○メディア時間の約束や朝ご飯など大切なことにちゃんと取り組めるようにして下さってとても助かっています。字がとても上手で先生のおかげです。○こまめなHPの更新がありがたいです。○いつもありがとうございます。○子供の変化によく気がついていただいて感謝しています。これからもよろしく願います。○学校から帰ってくると、子どもが楽しそう授業や友達の話をしてくれます。○担任の先生が子供の良いところを教えてくださいるのが嬉しい。○子どもたちの話を聞いてくれる先生が多くいらっしゃいます。○クラスのまとまりが良くなるように、日々色々な取り組みをして下さってありがとうございます。○朝の送迎で学校脇道路の一方通行規制に関しては、児童の安全を考慮した良い取り組みだと思います。ありがとうございます。○地域の方に協力して頂きなら物を育てるという事が、とても良い事だと思いました。○普段は体験出来ないバレエを見たりオーケストラを聴いたりも、ありがたい経験だと思います。○家族や、学校、PTA、地域の皆さんに支えられ、熊倉の児童はとても優しく、たくましく育っていると感じています。いつも、ありがとうございます○先生方いつも子供達のためにご尽力いただき感謝しております。○寒いとき朝、校庭を走るとき半袖半ズボンなので健康的だと思いました。○コロナ禍が過ぎてから縮小できる活動は短縮するなど配慮いただきとてもありがたいです。コロナ前は行事といえば一日がかりで、夜など家族で話す時間も少なくなりましたが、家庭の時間が増えることで子供に行事の話やどう思ったかなど、親子や家族での会話も増え良いと思いました。●HPの写真がもう少し画質がいいと嬉しいです。●外部講師によるSNSの講習会を開催していただいているが、低学年児童があの話でどこまで理解できているのか気になる。●もう少し1日のHPのアップ数増やしてほしいです。●おたよりを配信にできないか。紙媒体が多い。●担任の授業の教え方が解りづらい。●宿題が多い時、難しい時がある。

※ 頂いた御意見は、校内で共有や見直しを行い、今後の教育活動に生かしていきます。多数の御意見をありがとうございました。